

2020年10月13日

各位

会社名 株式会社ハピネス・アンド・ディ
 (JASDAQ・コード3174)
 代表者名 代表取締役社長 田 篤史
 問合せ先 取締役経営企画室長 追川正義
 電話番号 03-3562-7525

通期業績予想と実績値の差異及び特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、2020年7月14日付「業績予想の修正、特別損失の計上及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました2020年8月期の通期業績予想と実績値との差異が生じたこと、及び、2020年8月期第4四半期会計期間において特別損失が発生しましたことをお知らせいたします。

記

1. 2020年8月期 通期業績予想と実績値との差異 (2019年9月1日～2020年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 17,577	百万円 61	百万円 37	百万円 △83	円 銭 △33.48
実績値 (B)	17,569	101	81	△189	△76.01
増減額 (B-A)	△8	40	44	△106	—
増減率 (%)	△0.04	65.5	118.9	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年8月期)	20,760	544	521	269	108.81

2. 業績予想と実績値の差異発生の理由

新型コロナウイルス感染症拡大に対応した緊急販売対策を7月及び8月に計画通り実施したことで、売上高及び売上総利益はほぼ業績予想通りとなりました。一方、販売費及び一般管理費はその削減に努めたこともあり、営業利益及び経常利益は業績予想を上回りました。

また、3.に記載のとおり特別損失を計上した結果、当期純利益において予想との乖離幅が大きくなりました。

これらの理由により、業績予想と実績値との差異が発生いたしました。

3. 特別損失の計上

当社は、感染症拡大に伴う影響及び今後の見通し等を勘案して、2018年より展開してきた新業態店舗 Le Bonheur Parfait (ル・ボヌール パルフェ) の5店舗すべてと、その他の不振店2店舗の閉店を決定いたしました。これに伴い特別損失として、店舗閉鎖損失引当金繰入額20百万円を計上するとともに、閉店店舗を中心に減損損失132百万円を計上いたしました(通期における特別損失は、店舗閉鎖損失24百万円、減損損失273百万円、店舗休業損失114百万円等であります。)

これらの特別損失合計412百万円を2020年8月期決算に計上いたしました。

以上